

茅ヶ崎市民ギャラリー及びネスパ茅ヶ崎ビルの今後の方針に関する
利用者個別説明について

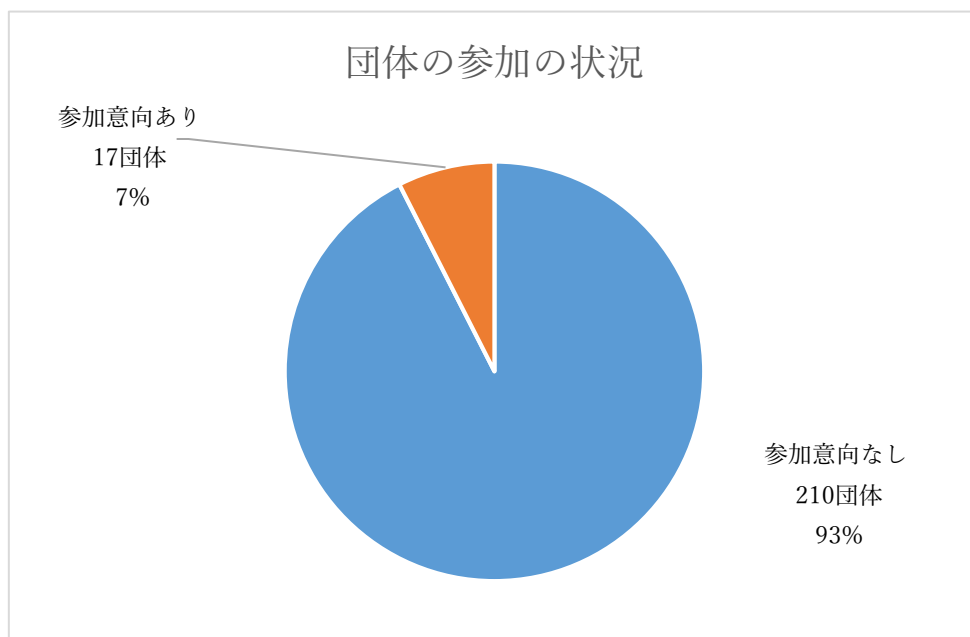
1 概要

令和5年6月13日に利用者の方に別紙のとおり方針説明資料を送付しました。
また、市職員からの個別説明の機会を設け、希望された利用者の方に対して説明を
実施した結果及び方針説明資料送付に伴い利用者の方からいただいた意見につい
て次のとおりまとめました。

2 通知を送付した利用者 227件（個人・団体）

※ 令和元年4月1日から令和5年6月8日の期間に当該施設を利用された方に送付

3 個別説明参加利用者数	6月26日	2団体
	27日	4団体
	28日	1団体
	29日	5団体
	30日	2団体
	7月3日	2団体
	4日	1団体
	5日	0団体
	合計	17団体



4 個別説明内容

配付資料「茅ヶ崎市民ギャラリー及びネスパ茅ヶ崎ビルの今後の方針について」、「スケジュール案」、「平面図」に基づき、方針内容、その方針とした理由及び今後のスケジュール等を説明しました。

5 意見件数	個別説明	60件
	市施設窓口	4件
	電話	2件
	合計	66件

※ 方針説明資料送付（令和5年6月13日）から利用者個別説明最終日（7月5日）までにいただいた意見を集計

6 意見内容

利用者からの主な意見は次のとおりです。

意見内容	主な意見	件数
市民文化会館創作機能付加改修に関する課題意見	<ul style="list-style-type: none"> 先々週、会員32名+モデル1名で創作室BCを利用したが、創作室BCの大きさでも狭いくらいである。市民文化会館の会議室だと市民ギャラリーに比較して20㎡小さいので、狭くて活動ができない。イーゼル1列分は減ることになる。 モデルの着替えスペースには、身支度をしたり着物を着たりする人もいるので、鏡があった方が良い。 市民文化会館会議室創作機能付加改修の内容は反対である。利用者が長机を動かすのは難しいと思うので、市民文化会館の職員に対応してもらうべきである。 市民文化会館会議室創作機能付加改修でモデル着替えスペースをカーテン1枚としているが、女性モデルの場合、体調面で控室のようなものがないと難しいと思う。 活動時間は、市民ギャラリーの午前3時間半の枠を目一杯使用しているため、市民文化会館の会議室だと、机・椅子を移動させることが必要だが、対応する時間はない。 	6
創作室A半面貸出に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 創作室Aの半面は自然光が入る窓側を残して欲しい。 創作室Aは使用していないが、令和7年1月以降は創作室A利用者が創作室BCに移動する可能性がある。 創作室を使用しているが、創作室Aが半面となると、活動は22名程度なので、会員が半分ずつに分かれて活動することになる。 創作室Aが半面になると、イーゼルを使用して10名での使用は狭い。 	6

<p>類似機能を有する施設の機能に関する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2月の利用者説明会にて市民文化会館の改修案に対して、部屋の狭さ、モデル着替えスペース等、反対意見が多かったので、今後、その時以上のものを提示するべきである。 ・展示会は通常50作品程度を出品し、1作品につき1つのスポットライトで対応（市民ギャラリー展示室スポットライト数50個）してきた。市民文化会館の展示室では、市民ギャラリー展示室と同規模のBC使用の場合、スポットライトの数（44個）が十分ではない。備品を十分に用意して欲しい。 ・市民文化会館利用の際の駐車料金だが、1時間までは減免となっているかと思うが、展示会は長時間駐車することとなる。利用者への減免を検討して欲しい。 	<p>5</p>
<p>創作室の存続に関する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市が提示する類似機能を有する施設では創作室の代替となり得ない。なぜ私たちが活動できなくなると言っているのに、存続を考えていただけないのか。新しい施設を造るなら大賛成だが、それができないなら創作室を残すしかない。 ・創作室は、活動の生命線なので当面の間ではなくずっと残して欲しい。今回の個別説明は、2月の説明会と同じ内容の説明をしている。私たちは創作室がないと活動ができなくなってしまうのを分かって欲しい。私たちが話したことを理解できたのであれば、なぜ残すための努力をしないのか。 ・創作室は茅ヶ崎にしかない貴重な貸室で代替施設は存在しない。市が類似機能を有する施設として提案している青少年会館や美術館では、机を部屋外に出せないの、スペースが確保できない。うみかぜテラスの美術工作室は本来の用途ではない会議利用がされてしまっている。お金の問題ではなく機能について重視すべきである。 	<p>4</p>
<p>類似機能を有する施設のアクセスに関する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすの方が市民文化会館に行くときに神奈中バスに乗車すると、運転手の介添えが必要となる。市民文化会館に集約というのなら、辻堂の徳洲会病院のように駅から市役所又は市民文化会館までのシャトルバスの運行が欲しい。（無料又は100円）毎日というわけではなく、一定の基準を設けて、イベントの規模等によって走らせるだけでも違うと思う。 ・どの団体も高齢化が進んでいるので、市民文化会館まで歩くのは厳しい。 ・藤沢の小田急百貨店の中の市民ギャラリーは、百貨店の中ということもあり、集客力があるが、市民文化会館は駅からの距離があり人がまばらなので、集客できない。 	<p>4</p>

市民ギャラリーの機能に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ギャラリー創作室BCに私たちが寄付した画板があるが、市の方で画板をもっと用意して欲しい。特に20号サイズくらいが良い。 ・創作室Aの南側半面や創作室BCは暗いので使用しにくい。スポットライトは使用しない。 ・市民ギャラリーの展示室は天井高が3.0mあり高いため、絵を飾ったり、スポットライトを設置したりするのが大変である。業者に設置を頼むことも検討している状況である。 	4
市外利用者の利便性に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・会員は、二宮から来ている高齢の女性など他市からも来て利用している。 ・茅ヶ崎、平塚の人がメインだが、東京、秦野、相模大野、西鎌倉から来ているので、多少金額が上がっても良いから、便利な市民ギャラリーを引き続き使用したい。 	3
立地に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・会員に高齢者が多いので、市民ギャラリーは駅直結で良かった。 ・会員には80代が多いので、市民ギャラリーは駅直結で便利である。 	3
他施設の予約に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・類似機能を有する施設は、いこりあや創作室（創作室のみの運営以降）に予約が集中しそうである。 ・公共施設の支払い方法が気になる。予約をして本申請をしなければ自動キャンセルになってしまう類似施設があり、その期間が短い。公共施設の支払い方法を統一するべきだと思う。 	3
市の情報提供に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市は現在の利用者に類似施設に移動してもらうために動いているが、新たな利用者も今後出てくるはずで広く市民に周知をするべきである。 ・説明会時点で議論しても手遅れだと思うので、決定したことは早く情報提供して欲しい。 	3
市民文化会館創作機能付加改修に関する肯定意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民文化会館の会議室の創作室機能付加改修イメージだが、市民ギャラリーでは物置でモデルに着替えさせていたので、着替え用のカーテンレールがあるのはすごく良い。 ・市民文化会館の会議室の創作室機能付加改修イメージだが、今の創作室は暗いので、明るくて良い。 	3
施設所管課のスタンスに関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・文化推進課は、本来は市民の声を吸い上げるべきである。行政改革推進課や財政部局の考えが浸透してしまっている。これは市の中で文化が弱い立場になっている証拠である。 ・廃止ありきだと利用者も意見を言いにくい。 	2
方針変更に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・2月の利用者説明会で創作室に関する意見が多かったため、廃止時期が未定になったのだと思うと、さすが茅ヶ崎市と思った。 	2

使用料に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民文化会館の展示室は、駅からの距離面だけではなく、備品に料金が発生したり減額があったりするため、市民ギャラリーと利用料金の差異が大きい。同価格帯で使用できるなら文句は言わない。 	2
夜間区分廃止に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間区分だが、17時で閉館としないで19時まで開館して市主催のイベントを積極的に開催した方が良い。 	2
利活用に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・3、4階廃止後にテナントが入らないと利用者は気持ちが良くない。 	2
まなびの市民講師自主企画講座に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ギャラリー会議室でまなびの市民講師自主企画講座を年間でスケジュールを組み実施している。会議室廃止後、勤労市民会館（いこりあ、図書館でも良い）の会議室（25名の定員は欲しい。）を自主企画講座で優先して使用できるようにしてほしい。 	2
展示室の存続に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ギャラリーの廃止は反対である。創作室を残すのに展示室を残さないということが理解できない。 	1
廃止理由に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・廃止理由が見えてこない。 	1
その他意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ギャラリーの廃止の関係は、長い間やり取りをしていて利用者は諦めムードである。 ・市民ギャラリーを廃止するなら、代替施設としてラスカの空きスペースを市が借り上げて市民に提供してほしい。 ・市民ギャラリーの職員の窓口対応は親切だが、市民文化会館の職員の窓口対応は冷たくて悪い。 ・句会で他市の施設に行くが、駅から傘をささずに建物に入れる場合が多い。藤沢市も駅直結の小田急デパートの中に新たに公共施設ができた。茅ヶ崎市は真逆の動きをしている。貸付ではなく売却ならば納得できる。 	8